「耳鼻科疾患講演会」の開催について

町では、皆さんの病気の予防や早期発見に役立てていただくために「耳鼻科疾患」をテーマに講演会を開催します。今回は、幅広い耳鼻咽喉科の領域の中から、特に、耳と鼻に焦点をあて“こんなときどうするの”などの一般的な内容から、最新の情報までを専門の先生から伺います。

この講演会は、「はこね健康ポイント事業」の対象イベント（1 ポイント）になります。

【日時】
7 月 11 日（木）14 時～15 時 30 分
【場所】
総合保健福祉センター「さくら館」2 階会議室
【内容】
テーマ「知っておきたい耳と鼻の病気」
【講師】
村山　正和　医師（小田原市立病院耳鼻咽喉科）
【対象】
町内在住の方
【定員】
30 人（先着順）
【申込期間】
6 月 17 日（月）～7 月 5 日（金）
【申込方法】
電話で申し込んでください。

申込・照会先　保険健康課健康推進係　電話（85）0800

箱根町

さくら館温水プールにLet's Go！

定期券購入・水泳教室参加で健康ポイントをGETできます！

★水泳教室のご案内

教室名	内容	受講料		開催日			対象
おとな水中運動教室	どなたでもできる水中運動を行います	1回	700円	隔週	火曜日	14:00～15:00 18:30～19:30	中学生以上
おとな水泳教室	4つの泳法の習得を目指します	1回	700円		水曜日 金曜日		
こども水泳教室	4つの泳法の習得を目指します	1回	400円	毎週（月8回）	土曜日	9:00～10:00	小学生
					日曜日	10:00～11:00	
幼児水泳教室	水に慣れ簡単な泳ぎの習得を目指します				土曜日	10:00～11:00	3～6歳児
					日曜日	9:00～10:00	
プライベートレッスン	マンツーマンのプライベートレッスン	1コマ（30分）	3,000円	毎週	火曜日	15:00～18:00	3歳～
					木曜日	13:00～17:00	
					土曜日	13:00～17:00	

お得な利用券あります。　マンスリーパス・・・・・ 2,000円（1か月12回使用可能）

マンスリー4（幼児・こども）・・・・ 1,000円（1か月間4回分）

★利用料金

※ 利用料金が別途必要です。

区分	利用料（1人1回）	定期券（2か月有効）	回数券
大人（高校生以上）	300円	3,600円	1,000円
小人（小・中学生）	100円	1,200円	（1,100円分）
幼児（小学生未満）	無料		
障害者手帳所持者	無料		

行政書士による

無料相談会

高齢や病気が原因で、身の周りのことや財産のことなどの判断が
適切に行えなくなることがあります。
自分自身の、そして大切なご家族の将来に備えるため、
気になる“こと”を相談してみませんか！

～成年後見 ・ 遺言 ・ 相続等～

＜開催日時および場所＞

○ 令和６年６月13日(木)

仙石原文化センター2階会議室

時間は 14:00～16:00(最終受付は15:30)

次回は…令和６年７月８日(月)箱根町役場分庁舎４階です

※ ご相談は事前予約をお願いしております。

お問い合わせ・事前予約は・・・

箱根町地域包括支援センター 85－3002まで

箱根町地域包括支援センター

一般社団法人コスモス成年後見サポートセンター神奈川県支部小田原西地区

行政書士による無料相談会では…

～成年後見制度～

自分自身で判断することが難しい方について、家庭裁判所によって選ばれた成年後見人等が、財産の管理や福祉サービス等の契約を行い、ご本人の権利を守り生活を支援してくれる制度です。無料相談会では成年後見利用までの流れや家庭裁判所の申し立てに必要な書類や手続きについての相談ができます。

～遺言・相続～

自分の遺産をどのように使い、子孫たちにどうやって分配するかなど、将来争いが無いように不備なく遺言を作るための相談ができます。

～その他～

行政書士は『街の法律家』として官公署（役所・役場）・契約書等の書類作成や一般法律相談など、身近な書類手続きについてもいろいろな視点からアドバイスを行ってくれます。

まずは下記までお問い合わせ・ご予約下さい

箱根町地域包括支援センター　８５－３００２

みんなで 楽しむ！

芦ノ湖サロン

芦ノ湖サロンは地域の人たちの参加で作り上げる、みんなが気軽に集まれる場所です。あなたも参加して一緒に芦ノ湖サロンを楽しい会にしませんか？

気軽に集まれる場所が近所にあるっていいですよね。

日　時：令和６年６月19日（水）　11：00～

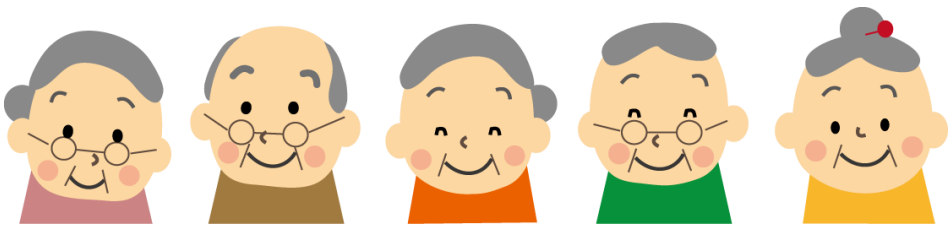
場　所：元箱根集会所集合

内　容：①みんなで“あさりご飯”を食べましょう！！

②シニアスマホ教室

スマホをお持ちの方はご持参ください。 お持ちでない方は当日貸出します。

参加費：お茶代として一人100円（内容により変更するときがあります）



お問い合わせ：箱根町社会福祉協議会　担当：北村

電話番号　→　85－9000

誰でも気軽にどうぞ(*^^*)！

きんとき寄せ木サロン

サロンは地域の人たちの参加で作り上げる、みんなが気軽に集まれる場所です。あなたも参加して一緒にサロンを楽しい会にしませんか？

参加者募集中です！誰でもお気軽にお越しください♪

日　時：令和６年６月25日（火）14時～16時

場　所：仙石原文化センター1階ロビー

内　容：災害時の食の備え教室～災害に困らないために～
テーマ：できることから始めよう！
ローリングストック法を活用しよう
※　町が開催する教室に参加します。

参加費：お茶菓子代として一人100円

※飲み物持参（コロナ対策のため）

お問い合わせ：仙石原寄せ木の会
伊東元子（86－3766）または
高橋重子（84－6066）

外国人に伝わりやすい

やさしい日本語セミナー

みなさんは**「高台に避難してください！」**と**「高いところににげてください！」**では、どちらの方が外国人に伝わりやすいと思いますか？

やさしい日本語とは、阪神淡路大震災をきっかけに取組みがはじまった、外国人に伝わりやすいよう配慮した日本語のことです。

箱根町には約 1,000 人の外国人が住んでいます。地域に住む外国人や職場で働く外国人の皆さんとよりよいコミュニケーションを図り、お互いをよりよく理解するために学んでみませんか？

日時

第1回　7月 18 日(木) ・ 第2回　7月 24 日(水)
時間は両日とも午後1時 30 分～3 時
※2回で完結する連続講座ですが、どちらか1日だけでも受講は可能です。

場所

さくら館　会議室(箱根町宮城野 881-1)

内容

やさしい日本語の基礎を講義形式で学んだあと、ワーク形式で実際に練習します。また、町内に住む外国人住民をゲストとしてお招きし、町での生活等や難しいと感じる日本語について話していただきます。

対象

町内在住または在勤の方

やさしい日本語や多文化共生に興味がある方、外国人を雇用している事業所の方にお勧めの講座です。

※申込方法は裏面にあります。

第2回の講座終了後には、ラリグラスの会(事務局:箱根町社会福祉協議会)主催で、地域の外国人と日本人のための交流会があります。こちらも、ぜひ参加してください。
※7/24(水)　午後3時 10 分～4時 30 分

【主催】箱根町　【共催】神奈川県

文部科学省　令和６年度「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」活用

定　員	20 名（申込先着順）
申込み	電話、電子メール、FAX、郵送または窓口にて、①氏名（ふりがな）、②住所、③電話番号、④受講の動機（任意）をお知らせください。
参加費	無料
申込締切	令和６年７月 12 日（金）午後５時まで
申込先	箱根町役場町民課 電話 0460-85-7160　ﾌｧｯｸｽ 0460-85-5872 ﾒｰﾙ sogomado@town.hakone.kanagawa.jp

FAX 申込票

ﾌｧｯｸｽ　0460-85-5872

（受講者1）

ふりがな 氏　名	
住　所	
電話番号	
受講の動機 （任意）	

（受講者2）

ふりがな 氏　名	
住　所	
電話番号	
受講の動機 （任意）	

日本語(にほんご) cafe(かふぇ)

Japanese Class for Foreigner

外国人向け日本語教室

विदेशीहरूको लागि जापानी कक्षा

At Seisa University Hakone Campus, we are holding "Nihongo Cafe" for foreigners residing in Sengokuhara and surrounding areas, aiming to study the Japanese language essential for daily life. If you are interested in participating, please contact Seisa University Hakone Campus.

星槎大学箱根キャンパスでは、仙石原やその周辺にお住まいの外国の方々を対象に、日常生活で必要な日本語を学ぶための「日本語cafe」を開催します。参加を希望される方は、 当日直接会場へお越しいただくか、星槎大学箱根キャンパスまでお問い合わせください。

SEISA HAKONE क्याम्पसमा, हामीले सेन्गोकुहारा र यसको वरपरका क्षेत्रहरूमा बस्ने विदेशीहरूका लागि दैनिक जीवनको लागि आवश्यक जापानी भाषा अध्ययन गर्न "日本語cafe"आयोजना गर्दैछौं। यदि तपाइँ भाग लिन चाहनुहुन्छ भने, कृपया SEISA HAKONE क्याम्पसमा सम्पर्क गर्नुहोस्।

場所　：星槎大学箱根キャンパス
日程　：火・木（週2回）
時間　：9時30分～11時30分、15時30分～17時30分
対象者：仙石原やその周辺地域に住んでいる外国人の方ならどなたでも参加できます。
費用　：無料（Free）
※ただし使用テキスト「やさしい日本語 初級1」（スリーエーネットワーク）を各自で購入していただきます。

お問い合わせ（Contact）

星槎箱根仙石原総合型スポーツクラブ事務局
ニマ　ビスタ
〒250-0631
神奈川県足柄下郡箱根町仙石原817-255
TEL: 0460-83-8212 FAX: 0460-83-8203
Mail: seisa _hssc@seisa.ac.jp

ふれあいネットワーク

社協 はこね

第141号　2024年６月１日発行

編集・発行
社会福祉法人　**箱根町社会福祉協議会**
〒250-0311 箱根町湯本855
電　話　0460-85-9000
ＦＡＸ　0460-85-6888
e-mail　hakosha-vc@poem.ocn.ne.jp
ホームページURL　https://hakone-shakyo.jp/

令和６年１月能登半島地震災害義援金

令和６年１月１日に発生した能登地方を震源とする地震により、北陸地方を中心に人的及び家屋への甚大な被害が発生し、災害義援金の受付を開始しました。

これまでに箱根町社会福祉協議会に寄せられた災害義援金は**合計174,712円**です。

集まった義援金は、社会福祉法人中央共同募金会を経由し、全額被災地へ送金しました。
皆さま、ご協力ありがとうございました。
被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

星槎大学、仙石原文化センターで行われた募金活動の様子

令和６年度 事業計画を紹介します!!

福祉総合相談事業

今年度目標

「困ったら社協！」をキーワードに、住民の皆さまからのどんな相談でも丸ごと受け止め、解決に向け寄り添った支援を行えるよう総合相談事業を展開します。

今年度は、地域での情報収集を重点的に行うため、引き続き「地域の相談ステーションもっともっと」による地区担当を中心に各地域に出向き、アウトリーチ型の相談対応を実施します。事業を通じて個別課題から地域での支援策を検討できるよう、各関係機関とのネットワークを広げていきます。

企画・広報事業

今年度目標

福祉に関する情報を発信します！

① 「はこね社協だより」の発行
　年３回（２月・６月・10月）広報紙を発行し、福祉の情報を発信します。

② ホームページ
　SNSを活用して、皆様に「今」の情報が伝わるホームページを目指します。

③ 社会福祉大会の開催
　福祉功労者の顕彰式典を開催し、社会福祉に尽力された方々の功績を讃え、福祉の普及を図るため、社会福祉大会を開催します。

地域福祉推進事業

今年度目標

地域の皆さんが住み慣れたまちで、安心して暮らすことができるように、共に考え、共に動きます！

共同募金配分事業

今年度目標

赤い羽根共同募金で集まった寄付金の共同募金配分金を主な財源として、「はらぺこ救助隊」、「つながり応援隊」、「こども食堂」「はっぴぃ・とらんぽ」、「クリスマスコンサート」などの事業を継続的に実施し、今後も皆さんの身近に感じられて、お役に立てるような企画を発案します！

地域包括支援センター事業

今年度目標

シニアスマホ教室や、各種相談会、認知症に関する講座などを開催し、箱根町内で暮らす高齢者のお役に立てるよう、地域包括支援センターを運営します。

今年度は、要支援認定を受けている方、全員に地域包括支援センターを知っていただけるようにします。

生活支援コーディネーター

今年度目標

① 地域の皆さんから話を伺い、どのような困りごとがあるかを把握します。

② 困りごとの解決のために、地域の皆さんの力をお借りすることもあります。

③ 支え合いのある地域を目指して、新たな力の発掘にも取り組みます。

今年度も引き続き、地域の皆さんの元にお邪魔させていただき、共に考え、共に動ける生活支援コーディネーターを目指します！

日常生活自立支援事業

今年度目標

事業を周知し、判断能力が不十分な方の生活の困りごと（福祉サービスや銀行など利用したいけれど手続きの仕方がわからないなど）を解消し、地域で安心して生活が続けられるように適正に運営します。

生活福祉資金貸付事業

今年度目標

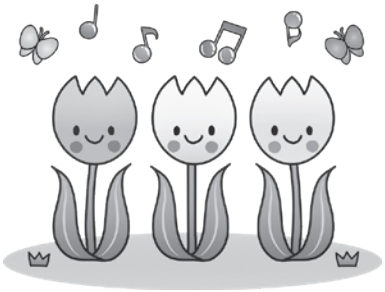
相談窓口として、相談者の方が安心して相談できる環境を作り、相談者の生活状況に合わせて貸付事業の相談及び他制度や他機関と連携し、世帯の自立支援を行います。

地域活動支援センターレインボー

今年度目標

『今日来てよかった、明日も来たい』

利用される方達がそう感じられる環境づくり、１人１人に合わせた支援をおこなうことを目指します。



居宅支援事業（ケアマネージャー）

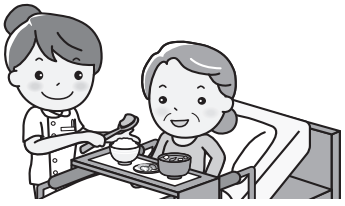
今年度目標

年を重ねても介護保険サービスを上手に活用して、近隣の方々とのつながりを大切にしながら、住み慣れた地域で毎日過ごせるようにお手伝いしてまいります。

訪問介護（ホームヘルパー）

今年度目標

ご利用者の皆様が、自宅で安心して生活が過ごせるように日常の中で必要な家事や入浴のお手伝いなど介護保険の制度に基づきサービスを提供していきます。ご利用者の皆様が笑顔を大切に、日々の生活が充実できるように努めてまいります。また、地域の方々との交流も深め、地域の中の困りごとも一緒に考えていきたいと思います。



通所介護（デイサービス）

今年度目標

「一人ひとりが主役になれるデイサービス」をモットーに、利用者様の「やりたい」「やってみたい」を叶えられるレクリエーションを提供していきます。朝お越しになった時より、さらにお元気な気持ちになってお帰りいただけるよう、スタッフ一同明るくお迎えいたします。見学も可能ですので、お気軽にお問い合わせください。

令和６年度　予算

●収入の部　（単位：円）

科　目	予算額
会費収入	1,930,000
寄付金収入	400,000
経常経費補助金収入	25,320,000
受託金収入	983,000
貸付事業収入	240,000
事業収入	12,000
介護保険事業収入	79,902,000
障害福祉サービス等事業収入	9,152,000
受取利息配当金収入	3,000
その他の収入	10,000
収入合計	117,952,000

●支出の部　（単位：円）

科　目	予算額
人件費支出	93,863,000
事業費支出	4,701,000
事務費支出	13,725,000
貸付事業支出	240,000
共同募金配分金事業費	889,000
助成金支出	1,254,000
負担金支出	25,000
その他の支出	31,000
基金積立資産支出	402,000
積立資産支出	936,000
その他の活動による支出	3,886,000
予備費支出	500,000
支出合計	120,452,000
当期資金収支差額合計	▲2,500,000

～ご寄附の紹介～

住民の皆様よりいただいたご寄附を紹介いたします。

いただいたご寄附については、ご趣旨を体しまして有効かつ適切に使用させていただきます。ご協力に心よりお礼申し上げます。

令和５年12月～令和６年４月

上村　愛　様	11,885円
（有）みねや　様	割箸（20,000膳）
かながわ西湘農業協同組合　様	タオル・雑巾
箱根町　総務部　総務防災課 防災対策室　様	レトルト食品（25食×37箱）
尾泉内科医院　院長　尾泉　博　様	米（5kg×2袋）
界箱根　様	トイレットペーパー（2箱）
（株）北海道箱根牧場 代表取締役　勝俣　静枝　様	じゃがいも（20kg×10箱） 玉ねぎ（20kg×10箱）
勝俣　建吾　様	27,000円
匿名　１件	268円
一般財団法人箱根町観光協会箱根DMO	車いす　２台

職員紹介

●**北村優樹（事業係）**

令和６年４月から事業係でお仕事させていただいております。地域に足を運び、地域の皆様と共に地域づくりを担っていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

●**倉持聡子（デイサービス）**

令和６年４月から、デイサービスでお仕事させていただいております。レクリエーションや体操に楽しく参加していただければと思います。よろしくお願いいたします。

地区担当（コミュニティーソーシャルワーカー）のご紹介!!

愛称は「もっともっと」

もっともっと地域のことを知る　もっともっと地域のことを考える
もっともっと地域福祉の充実を図る　もっともっと地域から必要とされる社協となる

まず!! お問い合わせはこちらまで！
社会福祉法人箱根町社会福祉協議会
☎ 0460－85－9000

〈生活支援コーディネーター〉

笹川　満寿美
高齢者の方が暮らしやすい地域にするために、地域の方々と共に活動を行ったり、話し合いの場作りを行っています。

〈仙石原地区〉

栢沼　拓也
仙石原の方々に声をかけていただける事もふえました。
“もっともっと”声をかけてもらえる地区担当を目指します！

浅原　健司
何かあれば一緒に悩やみ、考えます！
お気軽にお声掛けください。

〈宮城野地区〉

山本　久乃
いつもありがとうございます。
引き続きよろしくお願いいたします。

竹森　恵子
今までも、そしてこれからもよろしくお願いいたします。

〈温泉地区〉

樋口　聡美
「明るく・楽しく・前向きに」頑張りますので、お気軽に声をかけて下さい。

相川　佳枝
いつも優しいお声がけをありがとうございます。
今後ともよろしくお願いします。

〈箱根地区〉

北村　優樹
箱根地域のこと、たくさん教えて下さい！共に地域のことを考えていきましょう！

平嶋　美紀
理想を追いかけ面白いを探そう
よろしくお願いします。

〈湯本地区〉

井上　靖雄
よろしくお願いします！

杉山　雅史
お近くでみかけましたら気楽にお声かけ下さい。
よろしくお願いします。

山崎　和子
引き続きよろしくお願いいたします。

地域包括支援センター事業のご紹介

☆認知症サポーター養成講座

６／28（金） 14：00～ 仙石原文化センター
７／26（金） 14：00～ さくら館
８／23（金） 14：00～ 社会福祉協議会
９／27（金） 14：00～ 仙石原文化センター
10／25（金） 14：00～ さくら館

☆行政書士無料相談会

６／13（木） 14：00～ 仙石原文化センター
７／８ （月） 14：00～ 箱根町役場分庁舎

☆司法書士による相続・成年後見制度無料相談会

７／25（木） 14：00～ 箱根町役場分庁舎

☆シニアスマホ教室

５／17（金） 10：30～ 仙石原文化センター　入門編
５／31（金） 10：30～ 仙石原文化センター　基本編
６／14（金） 10：30～ 仙石原文化センター　LINE講座
６／19（水） 12：30～ 元箱根集会所（芦ノ湖サロン）　入門編
９／５ （木） 10：30～ さくら館　入門編
９／24（火） 10：30～ さくら館　基本編
10／17（木） 10：30～ さくら館　LINE講座

申込み・お問い合わせ先
箱根町地域包括支援センター
☎85－3002
お気軽にどうぞ！

熱中症に要注意
地球温暖化で猛暑日が多発！
＊こまめな水分補給
＊エアコン、扇風機の利用
＊暑い日は無理せず休みましょう

「愛の小箱」へのご協力ありがとうございます。

箱根町社会福祉協議会では、「愛の小箱」という募金箱を町内の商店や旅館、ホテルに設置させていただいております。募金箱に寄せられた寄託金は、社会福祉協議会で行っている、ボランティア育成や障がい福祉への理解促進、小・中学校での福祉教育など、箱根町の地域福祉に活用いたします。

設置にご協力いただいております皆様には、ご理解とご支援をいただき、感謝申し上げます。

〇設置先（敬称略）

箱根ドールハウス美術館
環境センター
港区保養施設大平台みなと荘
(有)丸喜屋
姫之湯
箱根強羅温泉翠光館
箱根強羅郵便局
宗教法人東方之光箱根事務所
老人福祉センターやまなみ荘
（株）エムオーエー商事箱根店
箱根宮ノ下郵便局
社会教育センター
富士屋ホテル仙石ゴルフコース
箱根カントリー倶楽部
山崎製パン（株）箱根研修所
仙石原郵便局
仙石原出張所
駿台学園箱根セミナーハウス紅雲荘
オスロ
箱根彫刻の森美術館
中華料理　香華
箱根小涌園ユネッサン
箱根出張所
箱根関所
箱根ホテル
箱根町郵便局
畑宿寄木会館
金指寄せ木工芸館
金指ウッドクラフト
浜松屋
甘酒茶屋
東急ハーヴェストクラブ箱根明神平
（株）ダイフクヴィラ箱根
箱根宮城野郵便局
さがみ信用金庫宮城野支店
宮城野出張所
電設家具健保組合保養所みやぎの
焼肉レストランみょうじん
（株）ワールドヤマダ
さくら館
宮城野温泉会館
温泉出張所
好楽荘本館
富士屋ホテル
おか本
湯本富士屋ホテル
郷土資料館
箱根湯本郵便局
さがみ信用金庫湯本支店
画廊喫茶ユトリロ
湯遊び処箱根の湯
ちく膳
あうら橘
星崎商店
竹いち
菊川商店
吉田本店
まるきや
村上二郎商店
スコット
喜之助
山そば
加満幸
みつき
小田原籠清
ティムニー
喫茶浅野
はこね中村家
はこね
マイアミ
はこね和菓子菜の花
箱根・ルッカの森
焼肉スエヒロ
湯葉丼直吉
木のぴーHouse
日清亭
奥箱根観光株式会社くろたまご館
あやぱん
芦ノ湖テラス
太原
BooTea
大正
ラッキィズカフェ

令和５年度　募金合計額　487,263円

ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

社会福祉協議会から 会員（会費）募集のお願い

社会福祉協議会では、自治会（住民）、ボランティア、民生委員、行政などの機関と協力して、会員の皆さまと共に様々な福祉活動を展開しています。

今年度も地域福祉の充実に邁進してまいりますので、皆さまのあたたかいご理解とご協力をもちまして、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

皆さまの会費はこのように活用させていただいています。（事業の一例）

ボランティア育成
各種の講座や研修会などを企画・開催して、ボランティアの育成を図ります。

地域福祉活動の推進
サロンや地区社協等の活動助成、コミュニティバス等地域の支え合い活動の運営支援を行います。

生活困窮支援
生活困窮支援として、福祉に関する資金の貸し付けや食料支援等を行います。

福祉活動の普及・啓発
広報誌「社協はこね」の発行や、社会福祉大会の開催など、広く地域福祉活動を周知しています。

ボランティア活動の支援
町内で活躍しているボランティアの活動を支援しています。

災害ボランティアセンター
災害時のボランティアセンターの開設訓練や準備等を行います。

●会費の種類

一般会費
本会の趣旨目的に賛同し、目的達成のため必要な援助

１口／個人	300円
団体・施設・企業	5,000円

賛助会費
本会の趣旨目的に賛同し、本会の事業に要する費用を賛助

１口／個人	1,000円
団体・施設・企業	10,000円

●お振込み口座

金融機関	支店名	口座名義	種類	口座番号
さがみ信用金庫	湯本支店	社会福祉法人 箱根町 社会福祉協議会	普通	0110465
スルガ銀行	箱根支店			2043916
横浜銀行	箱根湯本支店			5081372
かながわ西湘農業協同組合	箱根支店			0000116

令和５年度会員（会費）のご紹介

令和６年３月31日現在

一般会員
箱根地域自治会、宮城野地域自治会、湯本地域自治会、温泉地域自治会、仙石原地域自治会、松本理容店、箱根石油、旭電機、弥八七福神、ヒラボウ、万寿屋旅館、湯本モータース、堂畑造園工務所、箱根金湯苑、太原、中野石油、温泉旅館みたけ、光設備工業、はつ花、箱根観光自動車、人力車海風屋、星麗子、小林博正、安藤俊平、遠藤恵美子、箱根老人ホーム、島写真館、ギャラリー風知草、整体協会箱根湯本指導室、村上、グループホーム泉の郷、土屋俊彦

賛助会員
古川慎一、山内管工事、神静建設、ユトリロ、レストランブライト、山田浩嗣、みのり、スエヒロ、早雲寺、中嶋企画、奈可むら、野崎茂則、仙石高原開発、箱根清掃公社、ちもと、箱根温泉供給、黒沢祥司、石垣照子、箱根湯寮、赤池勇、大場佐知子、小林徳義、大村勝也、勝俣組、小林商店、杉山昌夫、日清亭、大和莞店、足柄防災、スルガ銀行箱根支店、奥箱根観光、コボリ建設、富士箱根交通、箱根瓦斯石油、乙女屋、広和建設、上野工務店、箱根不動産、魚七、尾泉内科医院、ワールドヤマダ、箱根湯本観光協会、函嶺白百合学園、菊川運送、生野雄介、小田原青年会議所、深沢電機商会、かっ平寿し、はつはな、三浦組、富士箱根測量、箱根宮ノ下観光協会、平井化粧品店、橋本屋、石井工務店、武蔵野、箱根美掃、山、昭電社、昭栄社、井島商店、横浜銀行箱根湯本支店、勝俣工務店、JAかながわ西湘箱根支店、芦ノ湖テラス、恵明学園、箱根ロータリークラブ、和心亭豊月、箱根温泉旅館ホテル協同組合、箱根神社、西電工、祥月、箱根町観光協会、箱根ライオンズクラブ、ファンスペース、ホテル南風荘、富士屋ホテル、箱根水道パートナーズ、大雄山箱根別院、神奈川パークス、箱根建設、田中林業、稲村浩、ホテルおかだ、伊藤明彦、本迹寺、なごみの郷、村上、ヘアーサロンコルテ、村木豊彦

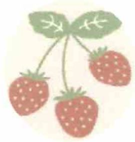
（※順不同、敬称略）

会費合計　3,887口　2,006,590円

りずむ No.2

令和６年５月24日

箱根町立湯本幼児学園



箱根一貫教育の合言葉
『箱根を愛し　かしこく　やさしく　たくましく』
湯本幼児学園個性化目標
『異年齢保育を生かした園づくり』

園庭を通り抜ける爽やかな風が子ども達の笑い声をさらい、活気ある生活が繰り広げられています。新入園児も慣れ、遊びたいことにじっくり関わっている様子がうかがえます。また、乳児クラスは新入園児が毎月入園しています。

令和６年度の園内研究は、『どうぐが語りかけるくらし～心が動かされる室内環境を考える～』をテーマに『どうぐ』『教材』の研究をしながら保育室の環境を構成し、遊びから子どもの興味や関心、遊びの広がり等を読み取り、育ちにつながる関わりをしていきたいと考えています。

今年の湯本幼児学園の年長組の名前は**『はーと組』**に決定しました！
・はーとがピンクだと(気持ちが)あったかくなる、優しくなる　・幸せな気持ちになる
・気持ちがいい　・みんなにはーとの気持ちをあげたい
たくさん出てきた名前の中で１つに絞るまで１か月！しっかり話し合い、考え抜いたクラスの名前！子どもの思いを大切に幸せな一年となりますよう大人も愛着をもって呼んでいきましょう！

いろみず研究所

「きょうはいい感じ♪」と色水が入ったペットボトルを大事に抱えて帰るＹ児。
４月から、ビオラやマーガレット、スイートピーなど園庭の花を使って色水遊びが展開されています。花の数を足したり、少なくしたりしてすり鉢と擂り粉木棒でこすり、自分好みの色に仕上げます。その過程で色の変化に気づきます。途中の色を残し、次のペットボトルに足していきます。黙々と２時間その作業を繰り返す子どももいます。何がそんなに面白いんだろう？子ども達は科学的遊びが大好きです。のめりこんで遊びます。好奇心・探究心をくすぐられる遊びが学びへ繋がっていくのです。明日もまた研究員の仕事は続きます！

園小合同引き渡し訓練ありがとうございました

ご協力ありがとうございました。いつ起きてもおかしくないと言われている関東を震源とした大規模な地震に備え、ご家族でも色々なことを想定して話し合っておくことが大切です。毎月行なっている避難訓練でも身を守ることを意識できるように伝え、自分で考えて行動できるような基礎を培っていってほしいと願っています。

萩原希良梨先生が5/23から産休に入りました。７月上旬が予定日だそうです。5/20全園児でありがとうの会を行ないました。元気な赤ちゃんが産まれますように！

6/3～28まで実習生・野原美和さんが幼児クラスにはいり、保育者になる勉強をします。よろしくお願いします！

園庭開放について

- ✧ 平　日…14:00～15:00、夕方のお迎え時は園庭が空いているときに使ってください
- ✧ 土曜日…保育中以外
- ✧ 休　日…可能

【注意事項】
- ✧ 保育中は、けがやトラブルの対応などを考慮して、保育をしていない時に使用可とします
- ✧ 使用したものは元あった場所に片付けてください
- ✧ 保護者がお子さんの様子を見て安全に遊べるようにしてください
- ✧ 安全のため暗くなる前に帰りましょう
- ✧ おにぎり山からのストライダーとプレイジムの上は禁止としています。

●お知らせ●

- ✧ 梅雨期に入る頃になると**ヘルパンギーナやアデノウイルスなど夏風邪**が流行り始めます。また、**食中毒**が発生する時期です。よく加熱したものを時間を置かずに食べるように心掛けしましょう。手洗い・うがいを励行し、感染予防に努めましょう。
- ✧ 先日、園庭で**マダニ**が衣服に着くという事案がありました。発見したら駆除しますが、マダニは通常生活の中に生存していますので、十分に注意してください。
- ✧ **蚊やブヨ**も多くなってきましたので、虫よけシールやスプレー、バンド等を活用するなど予防に努めましょう。園でも玄関に殺虫灯、各保育室に電気虫よけ器を設置し、対策します。

宮城野げんきっこたより 5月号

令和6年5月22日発行

乳児の園庭の上からぶら下がっている、色水や手作り風車です。光があたると綺麗に輝いて見えたり風が吹くとクルクル回ったりと環境を工夫し毎日感じる心を育てます。

5月は新緑の季節ですね。箱根の山々の緑の美しさは見事なものです。特に雨上がりの新緑は、勢いが違います。伸びようとする枝が重なり合い、一回りも二回りも大きく見えます。令和6年度もスタートして2ヶ月がたとうとしています。新しい環境に順応し、それぞれが自分らしく園生活を送れている姿に逞しさを感じます。子ども達も箱根の新緑に負けない位、これから色々な体験から心も体も栄養をもらい、大きくなっていってほしいです。

箱根教育合言葉

～箱根を愛し・かしこく・やさしく・たくましく～

ことば・ひらがなに興味を持つはじまり

カルタ遊びが昨年度から続いている4歳児は、毎日のように危険生物カルタをしています。
ある日、下駄箱に表示してある友達の名前を読み上げ、
㋩なを きかせて えものの ちを かぎわける ハイエナの「は」だね！
これは㋑だ。ききめ きょうれつ！きょだいな どくへび キングコブラ
などとカルタの読み札を暗記していた4歳児はスラスラと言っていました。友達の名前を得意げに読めた瞬間に立ち合えたのです。本人も自分が今まで読めなかったのに読めたことに興奮し、そうか、これが文字なんだ！文字という概念に出会った瞬間でした。
幼児は、興味があると自ら学んでいきます。遊びを通して、環境から、興味関心を引き出すこと、広がることを大事にしていきます。
毎日がワクワクした瞬間に出会えるように一緒に子ども達と探っていきたいです。

5月は、遠足や新しい体験がいっぱい！

3歳児バルーン遊び・4歳児地球博物館へ・5歳児筑紫さんと遊ぼう

5月の天気はコロコロと変化し、3歳児と5歳児の遠足当日は雨や霧がかかり、園で楽しむことになりました。3歳児は、普段なかなかできないパラバルーンや大きなビニール風船で、ダイナミックに風を起こしてその中をくぐって遊んだり、カラフル寒天粘土で感触遊びをしたりして楽しみました。5歳児は、ビジターセンターへ出かけるはずでしたが、ホールで学芸員の筑紫さんが来園してくださり、持参した葉のにおい、感触をじっくり触って自分の気持ちを伝えたり、ロープを使って上を渡るゲームをしたり友達と手をつなぎ輪になりくぐり手は離さずに元に戻れるかのゲームをして楽しみました。4歳児は、箱根の森小学校のスクールバスに乗車し、地球博物館へ。日頃、危険生物カルタに興味があったゆり組は地球博物館にあった恐竜をみて大興奮で持参したウオークラリーカードを次々とクリアし、博物館を満喫してきました。

それぞれ年齢の興味や発達に合った内容やこの時期に何を体験してほしいのかを大事に計画して積み重ねていきます。これからも子どもの様子に合わせて園外の保育を計画していきます。準備等のご協力お願いいたします。

遊びのあしあと

子ども達がこの場を立ち去った後に撮った写真です。ここから子ども達の気持ちが伝わってくるようです。
子どもが何を感じ遊び、ここに置いたのか…想像すると面白いですね。ちなみに左端の井形ブロックは、「とっておくの！かくしているの」と大事そうに置いていました。

すすきのこだより5月

令和６年５月１６日（木）
箱根町立仙石原幼児学園

箱根教育合言葉　箱根を愛し　かしこく　やさしく　たくましく

新緑の眩しい季節となりました。小学校からアレンジメントケア方面へ郵便局に向かう道（通称黒道）を歩いていると小鳥のさえずり声が聞こえてきて心地良いです。

入園して１カ月。新入園児は、保護者とわかれる時、大泣きをしていたお子さんもすっかり、笑顔の登園になって来ています。先生や友達と一緒に遊びや生活を送る中で友達と笑いあったり、先生達に優しく守られたり、園が安心安全で居心地の良い場になってくれているようです。在園児も新しい担任、新しい部屋など嬉しい反面、不安もあるようですが、一つお兄ちゃん、お姉ちゃんになったことが本当に嬉しくて特に年中、年長組は一人一人張り切っています。そんな子供たちに先生たちから「すごいね。年長になったらそんなこともできるの。」「さすがだね」「ありがとう」とほめ言葉のシャワーを浴びて、ますます自己肯定感が上がっています。お家でもぜひ、ほめ言葉をたくさん使って見てください。できて当たり前のことでも褒められるのは嬉しいことです。大人同士も褒め合いましょう。

懇談会&家庭教育講座

幼児クラスの懇談会の日に、家庭教育講座を行いました。3歳児の講師は臨床心理士の穂坂恭子先生に「三つごのたましい」というテーマで3歳児の発達をふまえた保護者のかかわり方についての話をしてもらいました。4歳児は巡回相談でお世話になっている宮川真寿美先生に「4歳児の特色や親が大事にすること」を話していただきました。5歳児は、教育相談委員の小澤先生より「就学を１年後に控えて」という話を聞かせて頂きました。いろいろな視点から子育てについて教えて頂くことで、新しい発見も多く、私自身、「目から鱗」でした。その中で、ルールや決まりをすべて大人が決めてやらせようとしまうのではなく、お子さんと一緒に「約束」として話し合って決めることが大切であることを教えて頂きました。家での約束（食事、遊び、あいさつ等）はたくさんあると思います。年齢に合わせた約束を子どもとともに、決めて、守れた時に一緒に喜び合えると良いですね。先生方への質問や相談等ありましたら、職員室まで連絡をおねがいします。

・内科健診を欠席された方は、木村医院を受診していただきます。日程調整をしますので副園長までお願いします。
・健康診断が続きます。眼科健診5/23 耳鼻科健診6/13（幼児クラス対象）です。歯科健診6/27（2歳児以上）できるだけ、お休みのないようにお願いします。事前に気になる症状がある時は、職員室に連絡ください。

入園、進級して1ヶ月が経ちました。家での様子はいかがですか。いやいや期、反抗期、乱暴な言葉使い、偏食、発達など子育ての中でお家の方が困っていることや悩んでいることはありますか。担任はもちろん、副園長、園長と話をして、話をするだけで安心につながることもあると思います。面談の希望がありましたら職員室に気軽に声をかけてください。

支援センターにようこそ！

昨年度、支援センターに訪れた親子の総数は、１７００人でした。（同じ親子が何回も利用している場合もあります。）そこで支援センターの利用者にアンケートを取りました。

★楽しかったイベントは？
・ハロウィン、クリスマス、陶芸、緊急車両乗車体験、スライム作り
小麦粉粘土、栄養士の話、保健師の話等

＜昨年助産師さんの話＞

支援センターの利用の仕方
・利用時間　９時～１５時
・昼食を持参での利用も可能です。
・予約の必要はないです。

★支援センターはあなたにとって…
・親子で楽しく過ごせる場・先生の対応が温かい・母たちの心のオアシス・子どもだけでなく、母親の子育ての伴奏者
・いろいろな親御さんとの出会いの場・たくさんの情報が得られる場

利用者からの温かい言葉をたくさんいただき、今年度も引き続き、親子がくつろげる安心安全な支援センターとして行なっていきたいと思います。昨年度、支援センターに通っていた子どもが入園し、今は、毎日数名の親子が通っているだけです。在園児も保護者の仕事の休みの日や保育後の利用も可能です。ぜひ、親子で、支援センターに遊びに来てください。

箱根幼稚園だより　　№２　　R６．５．２８

す　ま　い　る

園小中一貫教育合言葉「箱根を愛し、かしこく、やさしく、たくましく」

園庭の藤の花がとてもきれいに咲き、咲く時期を終えた花びらは子ども達のままごとの材料になっています。営巣の兆しが見られた手作りの巣箱でしたが、その後は鳥の姿が見られなくなり、営巣はうまくいかなかったようです。指導くださった畠山先生のお宅の鳥の巣は、シジュウカラが産卵した９個の卵のうち４個が孵化し、親鳥から毛虫などをもらい元気に育っていたそうですが、巣立ちまで後７日というところでアオダイショウが巣箱に入り込み食べられてしまったそうです。園で巣箱づくりをした時にも、鳥の天敵はへびと伺いました。自然の世界は、生存競争が厳しいことを改めて感じました。

５月からは、快理君が３歳到達児で入園しました。異年齢児と過ごす中で、どんなことにも興味を持ち一緒に遊び、喜んで登園しています。同じことを楽しみ、大笑いしている姿は、何とも微笑ましい姿で嬉しく感じます。「今日も楽しかったな。明日も幼稚園に行きたいな。」子ども達一人一人がそんな気持ちでいられるよう保育を工夫していきたいと思います。

箱根ビジターセンターの筑紫さんをお招きしての今年１回目の「自然と遊ぼう」のテーマは食べることが大好きな年長児を考え「園庭の草花を通した食育活動」になりました。食べられる花を教えていただきながら、藤の花・タンポポ・よもぎ・ニワトコ・イタドリを摘みました。藤の花はそのまま食べてみると少し苦みがあり美味しく感じませんでしたが、園庭でてんぷらにすると香りがよく美味しくいただけました。人気だったのは、イタドリ。意外と人気がなかったのは、タンポポでした。よもぎは、今月初旬に未就園児のお友達と一緒によもぎ団子にして食べた経験があり、てんぷらとその違いを感じながらも、よもぎの香りの良さを感じていたようです。園庭の端にあるマムシグサは触ってはいけないものとして教えていただきました。自分の身を守るということに子ども達は敏感に向き合うようで、真剣に聞いていました。

園庭に一歩でるとたくさんの自然に囲まれ豊かな経験ができる子ども達は、とても幸せだと思います。そして、保育者もそこにある環境を活かし子どもの心に残る体験となることを考えています。

箱根幼稚園の取り組み

・満３歳到達児として、満３歳の誕生日を迎えた日から入園できるようになりました。今年は、入園する時期はそれぞれですが、３名の入園希望があります。小さな新しい友達の出会いが楽しみです。

・昼食費補助導入。給食提供のかわりに昼食費補助として園児ひとり月４，３００円を補助しています。これは、他市町ではない取り組みです。

・放課後児童クラブ（学童保育）「すぎのこ」が幼稚園の旧用務員室を改装して、４月にオープンしました。利用している小学生と園児や保育者も一緒に関わって過ごすこともあります。その他、放課後チャレンジ塾の小学生との交流も続けていきます。

・預かり保育は７：３０～８：３０、１４：００～１８：３０の間で保護者の方のニーズに合わせて利用できます。保育料・おやつ代とも無料です。

お玉さんに手を合わせて

毎年５月 23 日はお玉観音祭です。江戸時代関所破りをし、処刑されたお玉さんと旅の途中で亡くなった人たちの霊を供養する法要がお玉観音堂で行われ、今年も園児たちと一緒に手を合わせてきました。お玉さんが処刑されて今年で 322 年を迎えるそうです。長い歴史の中での悲しい出来事ですが、いつまでもそのことを忘れず供養されている地域の方の気持ちを園児たちも少しずつ感じながらの参加です。「どうしてお玉さんは死んじゃったの」「何で関所を通れなかったの？」今では考えられない状況に子ども達の頭の中には「なぜ？」がたくさん生まれます。話を聞いて「可哀そう」という気持ちが手を合わせることに思いがつながっていきます。箱根の歴史と文化に今年も触れることが出来ました。こういった経験を積み、自分の言葉で箱根を語れる人になってほしいと思います。祭事が始まる前に、きれいなキジが３羽。「ケンケン」の声を真似て楽しむ姿もありました。

湯本小だより

第2号
令和6年5月13日
箱根町立湯本小学校
長谷川 ゆき

～ 箱根教育合言葉　箱根を愛し　かしこく　やさしく　たくましく ～

新学期が始まってからあっという間に１ヶ月が過ぎました。各ご家庭でのお子さん方の様子はいかがでしょうか。学校は、各学級から聞こえてくる子供たちの元気のよい声や歌声でいっぱいです。1年生も湯本小学校に随分慣れたようで、毎日元気いっぱいに過ごしています。風薫る５月です。子供たちが活動するのに気持ちのよい季節となりました。これからも子供たちの応援よろしくお願いします。

引き取り訓練へのご協力ありがとうございました。

大規模地震が発生した場合を想定し、安全かつ迅速に、子供たちを保護者の皆様に引き渡すことを目的とした引き取り訓練を５月７日に行いました。

災害はいつやってくるか分かりません。いつも子供たちのそばに大人がいるとは限りません。登下校中に起きるかもしれません。2011年に発生した東日本大震災は、まさに子供たちが下校している時に大きく揺れました。一人で歩いていた子も多く、後日「ブロック塀が揺れているのを見てとても怖かった。」「揺れがひどかったので歩くことができず、どこにも逃げられなかった。」「ランドセルを頭の上にのせて道路に座っていた。」と子供たちが話してくれたことを今でも鮮明に覚えています。

学校でも指導しますが、「通学路を歩いているときにもしも地震が起きたらどうしたらよいか」「上から物が落ちてきそうな場所にいたらどうしたらよいか」「横から物が倒れてきそうな場所にいたらどうすべきか」等について、各ご家庭でも話題にしていただき、子供たちが自分の命を守る行動をとれるようご指導いただけたらと思っております。

引き取り訓練当日は、朝から雨が降っていたので、保護者の皆様も歩いて湯本小学校にいらっしゃることも、子供たちと一緒に歩いて帰ることも本当に大変だったと思います。ご理解・ご協力くださり、ありがとうございました。

新型コロナウイルス感染症に係る出席停止について

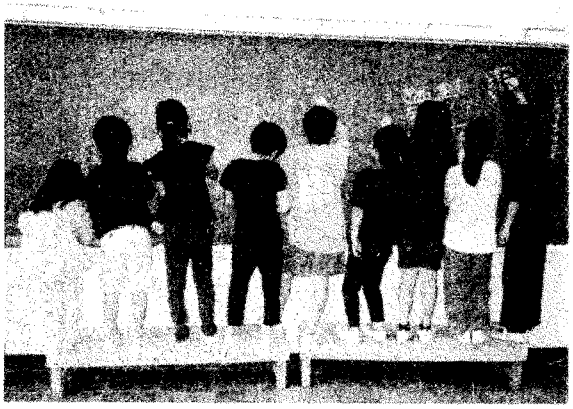
令和５年５月８日に、新型コロナ感染症が5類感染症に移行され、濃厚接触者の特定、行動制限やその協力要請も行われないこととなり、同居しているご家族が新型コロナウイルス感染症に感染されたとしても、子供自身が感染の確認がされていない場合は登校できるようになりました。

行動制限が解除されてから、1年が過ぎることに伴い、新型コロナウイルス感染症に関わる出席停止について見直しを行い

○子供自身が罹患…出席停止
○ご家族が罹患しているが、子供自身は感染が確認されていない場合…事故欠

とさせていただくことになりました。

今まで、感染拡大防止に向けた取組に、ご協力くださり、本当にありがとうございました。



環境ボランティアさんが台を作ってくださいました。

子供たちが意見交換等をするときに、自分の意見を黒板に書くことがあります。たくさん意見を書きたくても、低学年では黒板の上の方に手が届きません。1年教室には以前、環境ボランティアさんが作ってくださった台があるのですが、3年教室にはありませんでした。3年教室にも台があると子供たちが活動しやすくなると思い、環境ボランティアさんに相談したところ、写真に写っているとおり素敵な台を作ってくださいました。みんなで大切に使います。

環境ボランティアさんが作ってくださった台について湯本小のホームページでも紹介しています。よかったら、そちらもご覧ください。

6月6日（木）は学校公開日（8時15分から14時45分）です。保護者や地域の皆様、ご自由に参観ください。